

令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

学校法人 グラムール学院

グラムール美容専門学校

I 法人の概要

1. 建学の精神

グラムール美容専門学校は、美容を通じて社会に貢献できる人材を育成し、美容業界とあなたの未来を創る学校です。

学校での2年間を通じ、社会人、美容師として必要な3つの柱である「技術力・人間力・創造力」を養うことを目的としています。

社会で必要とされる人材となる事は、自らの仕事に意義を感じ、やりがいを持つ事でもあります。

学生たちには、夢と目標を持ち、ここが美容師人生のスタートと考え、苦難を乗り越える勇気をもって、業界をリードし、美容を通じ人々の幸せに貢献できる人材となる事を期待しています。

2. 学校法人の沿革

昭和30年	大阪市浪速区難波中3-2-9に、関西美容理容専門学校設立
昭和61年	フランス国立職業学校エリゼ・ルモニエ校（パリ）と姉妹校提携を結ぶ
平成9年	日本エステティシャン協会認定校となる
平成11年	日本ネイリスト協会認定校となる
平成12年	校名をグラムール関西美容理容専門学校に変更
平成16年	法人名を学校法人グラムール学院、校名をグラムール美容専門学校に変更
平成17年	新校舎「アネックス」竣工。創立50周年を迎える
平成22年	台湾・明台高級中学と交流開始
平成27年	創立60周年を迎える
平成29年	第34回美容師国家試験合格率100%達成
	第44回技能五輪国際大会（アラブ首長国連邦・アブダビ）で8位入賞
平成30年	第56回技能五輪全国大会（美容）で優勝。第45回技能五輪国際大会に出場決定
	平成30年度就職率9年連続100%達成
令和元年	第45回技能五輪世界大会（ロシア連邦・カザン）で16位入賞
令和2年	第58回技能五輪全国大会 銅賞を獲得

3. 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
グラムール美容専門学校	平成 16 年 4 月	美容科	昼間部 2 年制

4. 役員の概要

(令和 2 年 5 月 1 日現在) 定員数 理事 5 名、監事 2 名

区分	氏名	選任区分	摘要
理事長	菊池 笑子	第 1 号	
副理事	菊池 潤一	第 2 号	
理事	岡田 節子	第 2 号	
理事	杉本 晶子	第 3 号	
理事	杉山 洋一	第 3 号	
監事	比嘉 邦子		
監事	小田 勝		

5. 評議員の概要

評議員の定数は 11 名であり、実数は 11 名である。

6. 教職員の概要

(令和 2 年 5 月 1 日現在) (単位：名)

学校名	教員		職員
	専任	兼任	
グラムール美容専門学校	30	33	7

II 事業の概要

1. 事業の概要

令和2年度は、コロナ渦において、感染防止策をしながらいかに教育目標を達成するかという難しい課題に直面しました。このような状況は予測困難な状況であり、日々変化する情勢に対していかに迅速に対応できるかということが大切であると考えられます。

分散登校、オンライン授業、9月入学制など様々な事態を想定してシミュレーションを繰り返しました。

4月から入学する予定であった新入生は、個々の事情を踏まえて細かな対応をしました。2年生は美容師国家試験受験と就職内定という最大の目的を達成するために、様々な対応をしました。美容授業はオンラインで行うことが困難であることから、校内での授業を実施することを方針と定めて、対応を実施しました。

2. グラムール美容専門学校の主な事業の目的・計画及びその進捗状況

(1) 教育

美容師とはパーマネントウェーブや結髪や化粧等の技術によって、お客様の容姿を整え、美しくすることを職業とする人のことです。また、接客業の中でもお客様の肌に直接触れる仕事です。細心の注意と知識と技術が要求されます。

同時に美容師は、公衆衛生を維持し、美容文化を支え、生活を快適にするという社会的な役割も担っています。そのため、厚生労働省の指定した教科課程の履修を経て、美容師国家試験に合格しなければ免許を取得することができないというハードルが設けられています。

当校では、まず美容師になるために必要条件である美容師国家試験に全員が合格することを目指しています。授業においては、全ての学生ができるようになり落ちこぼれる事のないよう対応します。定期的に検定試験や校内コンテストを実施し、全ての学生の技術習得状況を確認します。

技術レベルに不足する部分があれば即座に教員が対応して、サポートにあたるようにします。たとえ技術レベルが合格水準にあったとしても、就職後に要求される実践的な水準まで技能を高めるべく、自主的に練習する習慣をつけることも重視しています。

朝は8時15分～、放課後は19時まで教室を開放して、レッスンができる環境づくりをしております。日々の努力を積み重ねていくことで、技術を自分のものにしていくことができます。各教室では、一人一人のレッスン時間をグラフにしています。

全ての学生を一定以上の水準まで教育することで落ちこぼれを作らず、また意欲のある学生にはさらに高いレベルの環境を提供することで、全体の底上げ、学生間の競争意識・仲間意識の醸成を図っています。

コロナ禍においても当法人の教育方針を継続し、教育の質を維持・向上させることに取り組みました。その結果、国家試験合格率は99.1%、就職率100%を達成することができました。また、唯一開催されたコンテストである第58回全国技能五輪全国大会の美容職種部門において銅賞を獲得し、世界大会選考会への出場権を獲得しました。

(2) コロナ禍での対応

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言等の影響で特殊な年度となったため、4期に分けて対応状況を報告いたします。

① 第一期（4月～6月）の対応

（授業・行事等の見直し）

入学式を中止しました。4月～5月は分散登校を実施しました。休校期間中は課題レポートを課しました。6月から通常授業を再開しました。

（オンラインへの対応）

学生専用ウェブサイトを開設し、オンデマンド方式で実習課題動画を見られる環境を整備しました。また、学生専用ウェブサイトでは、ネット上で学校から連絡したり学生から相談を受けたりすることが可能となりました。

（感染防止対策）

「新型コロナウイルス感染防止のための学生行動基準」を決定しました。また校内感染防止策として、全校学生にマスクを配布し、学校に2万枚のマスクを備蓄しました。

② 第二期（7月～9月）の対応

（授業・行事等の見直し）

NHKホールでのコンテスト、修学旅行、遠足、音楽会等の行事はすべて中止しました。学内コンテストに関しては、分散登校の上で校内にて開催しました。

夏休み期間を短縮するとともに土曜日登校を実施し、授業時間を回復しました。授業では感染防止策の徹底を遵守しました。

（オンラインへの対応）

校内にてオンライン中継にて全校集会等を実施しました。オンデマンド方式での学習コンテンツを充実させ、実習授業で学んでいる内容を動画に編集して掲載しました。

③ 第三期（10月～12月）の対応

（授業・行事等の見直し）

海外研修・京都研修を中止しました。

相モデルでの実習授業を避けるために、モデルウィッグ、着付けボディー、エステボディー、メイクマスクなど人形での実習としました。

(感染防止対策)

健康診断にて、インフルエンザ予防接種を希望者に実施しました。

「新型コロナウイルス感染防止のための学生行動基準」を見直してガラスシールド全校生に配布し授業中の着用を義務化するとともに、1年生全員に消毒液を配布しました。

④ 第四期（1月～3月）の対応

(授業・行事等の見直し)

春休み期間を短縮し始業日を例年より早めました。

2年生は国家試験対策を実施しました。コロナ感染だけでなく、濃厚接触者も国家試験の受験ができないため、校内の消毒作業や衛生管理に細心の注意を図りました。

⑤ ハード面での対応

以下の設備を導入し、感染拡大防止に取り組みました。

- ・ 大型殺菌庫（紫外線・オゾン）にてシャンプークロス、美容道具の消毒を実施
- ・ 玄関への消毒マット、殺菌マットの配置
- ・ 教室、階段、トイレ、ロッカーにセルフイール抗ウイルス加工を実施。
- ・ 空気清浄機、低濃度オゾン、紫外線空気殺菌、換気扇の増設、次亜塩素空間除菌脱臭機の導入、全トイレにうがい器設置
- ・ 作業机や椅子は日々消毒し、ラップをひいて交換。
- ・ 炭酸ガス濃度測定器し、換気度合いを常に測定
- ・ 玄関への体温センサーの配置、教室での検温とのダブルチェックを実施
- ・ 玄関へのアルコール、オゾン水消毒器、消毒液を配置し、毎日スマホやカバンの消毒を推奨

(3) コンテスト大会

全国的美容学校が出場する【全国理美容学生技術大会】においては、毎年優秀な成績を残しており、当校は競技全部門において金賞を獲得した全国唯一の学校です。平成30年度の第10回大会においては、銀・銅賞最優秀賞を獲得するなど5名が入賞し、全国で最多入賞校となりました。

コロナ渦において、唯一開催されたコンテストである【第58回全国技能五輪全国大会】の美容職種部門において2名が出場し2名とも銅賞を獲得、世界大会選考会への出場権を獲得しました。

コンテストなどを通じて磨き上げたグラムールの技術力は美容業界でも高い評価を得ております。就職後に即戦力レベルに達しており、早い段階からお店の売上に貢献できており、多くのお客様から信頼を得ています。このことはお店の発展に寄与するだけでなく、本人が自己実現を果たし、美容師としてのやりがいを得ることにもつながります。当校が11年連

続で就職率100%（就職希望者）を達成できたのも、就職先からの高い評価によるものと考えています。

今後も積極的にコンテストの挑戦し、最新の技術を教育に生かす取り組みは、学生たちの将来にとっても大切な要素であると考えます。

（４） 就職

令和2年3月卒業者の就職状況は、卒業生222名に対して就職希望者222名で、その全員が美容業界に内定しました。

1年生は10月から卒業生がいる美容室を中心に学校内にて就職セミナーを開催致しました。3月からは美容室での就職説明会や面接が始まり、2年生の1学期が就職面接のピークとなっています。1学期終了時点において例年80%程度が内定を得ています。内定取得後は、夏休みや冬休みなど就職先の研修会などに積極的に参加を推奨して、卒業後に働き始めてからスムーズにスタートできるように意識しています。

（就職指導の原則）

- 1) 本人の希望を最優先し学校からの強制は一切行わないこと
- 2) 卒業生の情報を積極的にアナウンスして進路アドバイスすること
- 3) 求人票に関しては社会保険加入状況をわかりやすく区別して表記し、社会保険未加入サロンは学校として推奨しないこと
- 4) 労働条件など記載がわかりにくい場合は学校から確認し本人に不利益がないようにすること

（５） 組織体制

今後、経営を取り巻く厳しい環境に対応していくため、教育と経営の両面においてバランスの取れた人材を適材適所に配置していくことが急務であり、法人全体で組織力を強化していく必要があります。また予算制度を厳格に管理することで、経営効率化による財務基盤の強化を図ることとします。

（６） グラムールブランドの強化

教職員がグラムールの魅力を正しく理解し伝えることで、在校生、高校生をはじめとするステークスホルダーにグラムールブランドを認識させ、強化してまいります。またそのための広報体制の強化を図ることとします。

3. 施設等の状況

(1) 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は以下のとおりです。

所在地	施設等	面積等	帳簿価額	摘要
大阪市浪速区	校地	558.21 m ²	1,644,303 千円	現在使用していない
	第1校舎	2,490.81 m ²	81,725 千円	
	校地	959.25 m ²	1,200,000 千円	校舎として利用している
	第2校舎	5,894.54 m ²	325,385 千円	
	校地	393.20 m ²	245,436 千円	校舎として利用している
	アネックス	1,913.11 m ²	366,284 千円	

4. その他

特に記載すべき事項はありません。